

Ver.7 簡単な作成手順（参考）

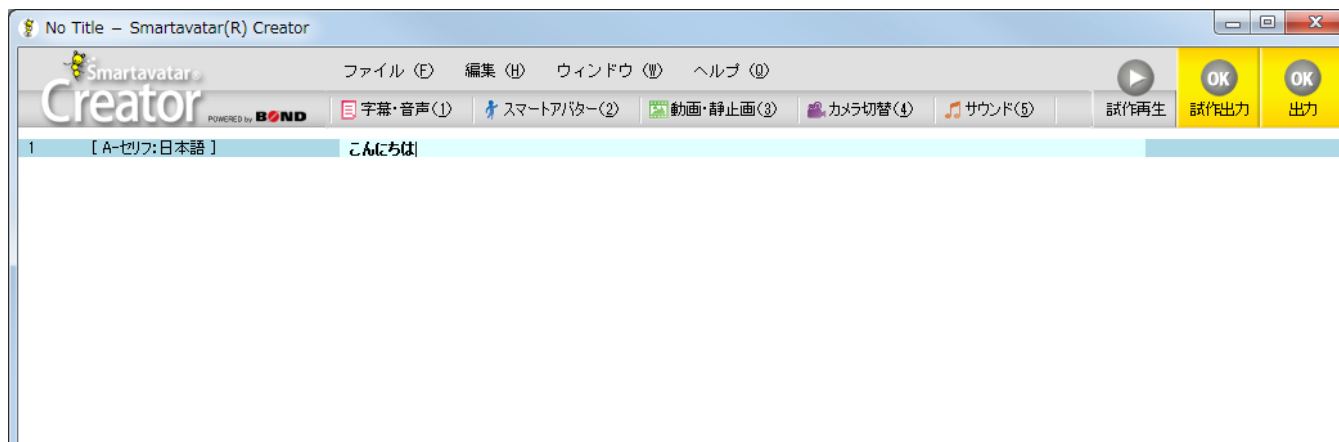
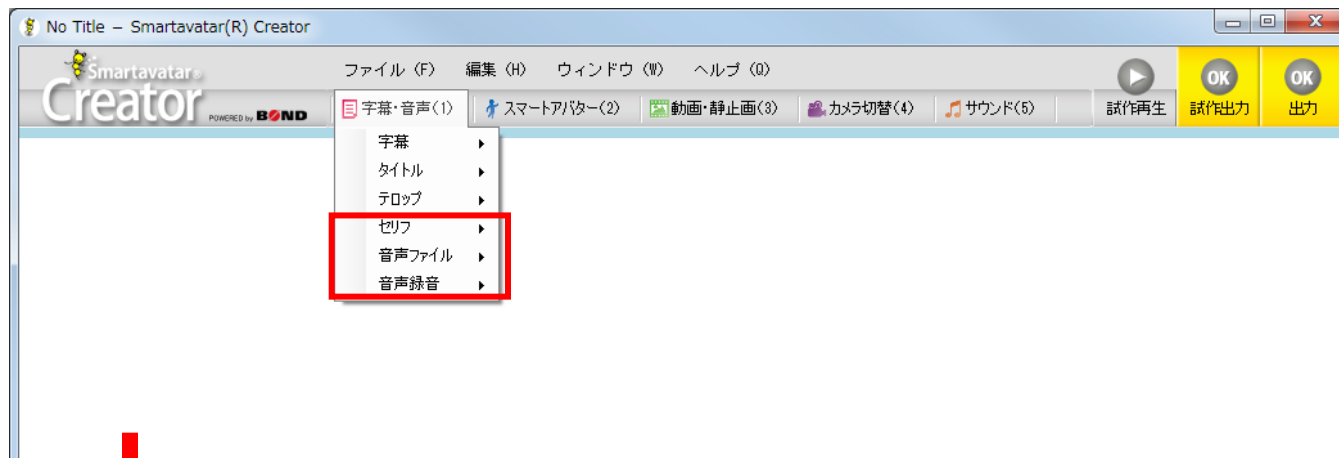


- ①-1 発声する原稿を先に入力しておく。
- ①-2 提示する順に「動画・静止画」を選択する。
- ②-3 「試作再生」し、「出力」される演出の原案を確認する。
原案が適切でなければ、手動で修正を加える。

発声の演出

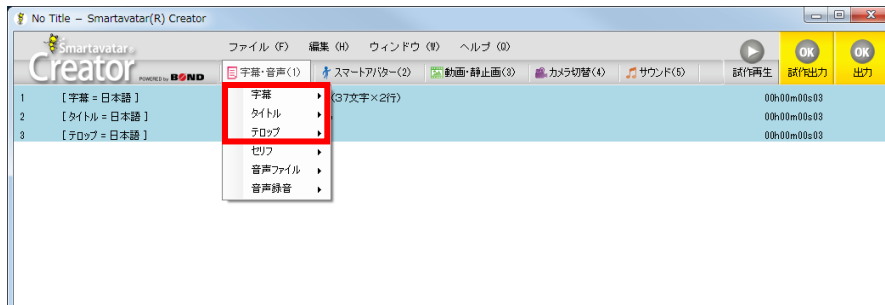
慣れてくると、終始スマートアバターに発声させるだけでなく、スマートアバターにコンテンツの進行役を務めさせ、音声ファイルや音声録音で対話をさせたり、発声にスマートアバターを利用せず、ナレーションのみで作成するなど、多様な演出を試みれます。

エディター画面の「字幕・音声」から、スマートアバターが音声合成で発声する「セリフ」又は、「音声ファイル」「音声録音」を入力。

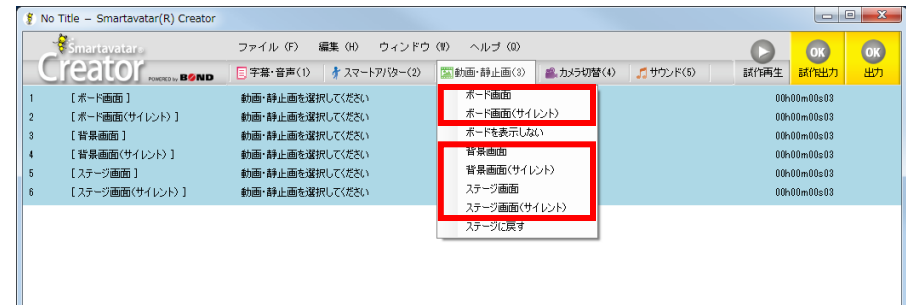


「字幕・タイトル・テロップ（多国語対応）」「動画・静止画」「BGM・効果音」
「背景演出」挿入など、必要に応じて順に取り込む。

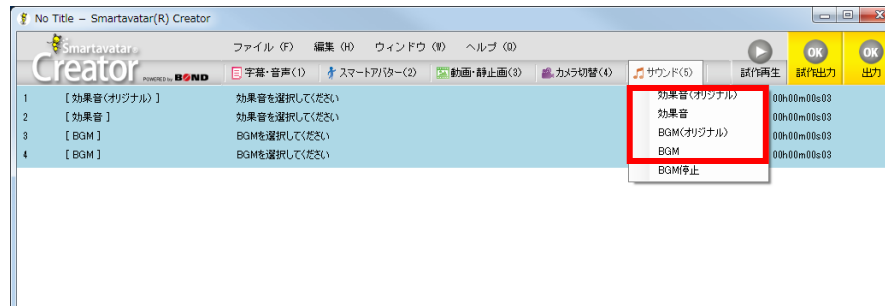
タイトル・字幕・テロップ



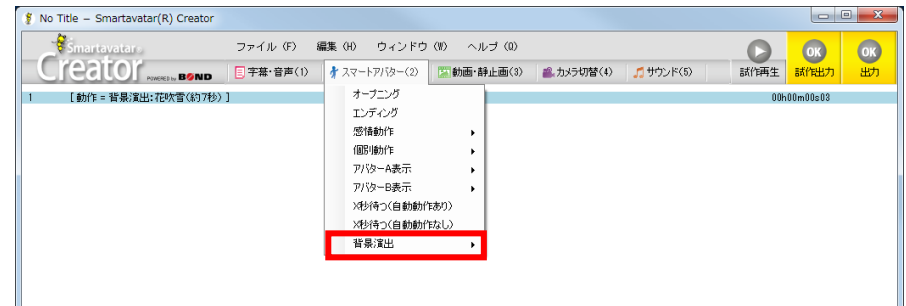
動画・静止画



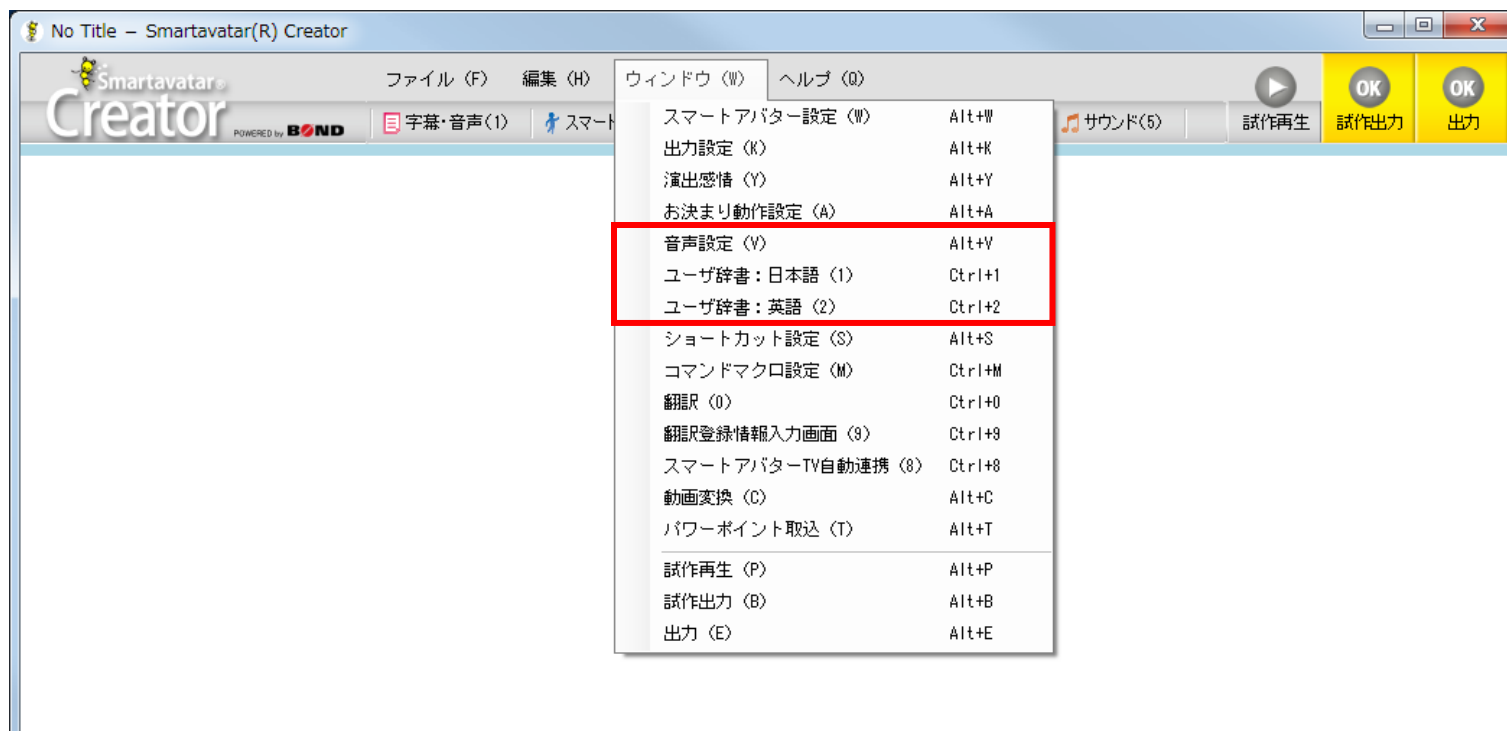
BGM・効果音



背景演出

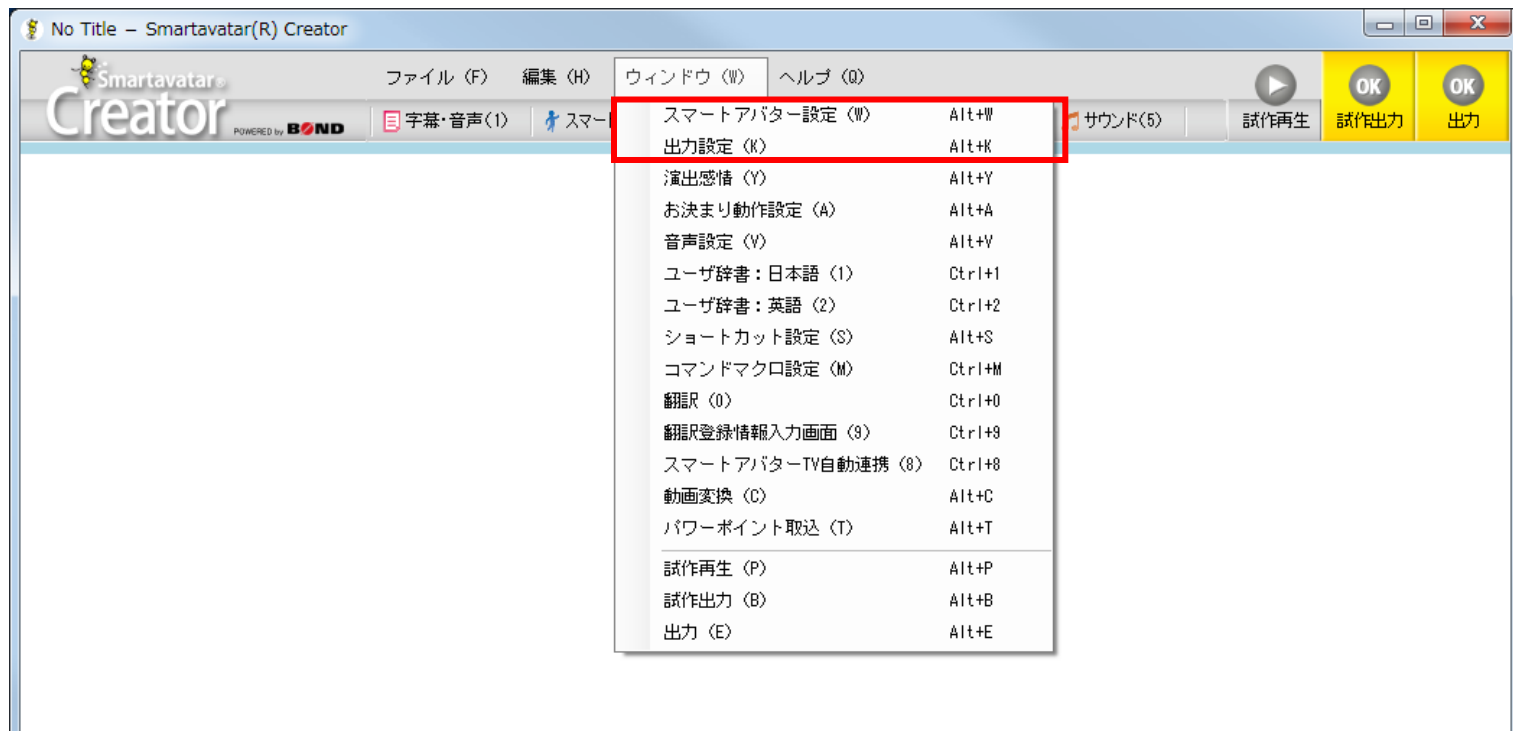


音声合成の発声設定は「音声設定」「ユーザー辞書」を利用する。

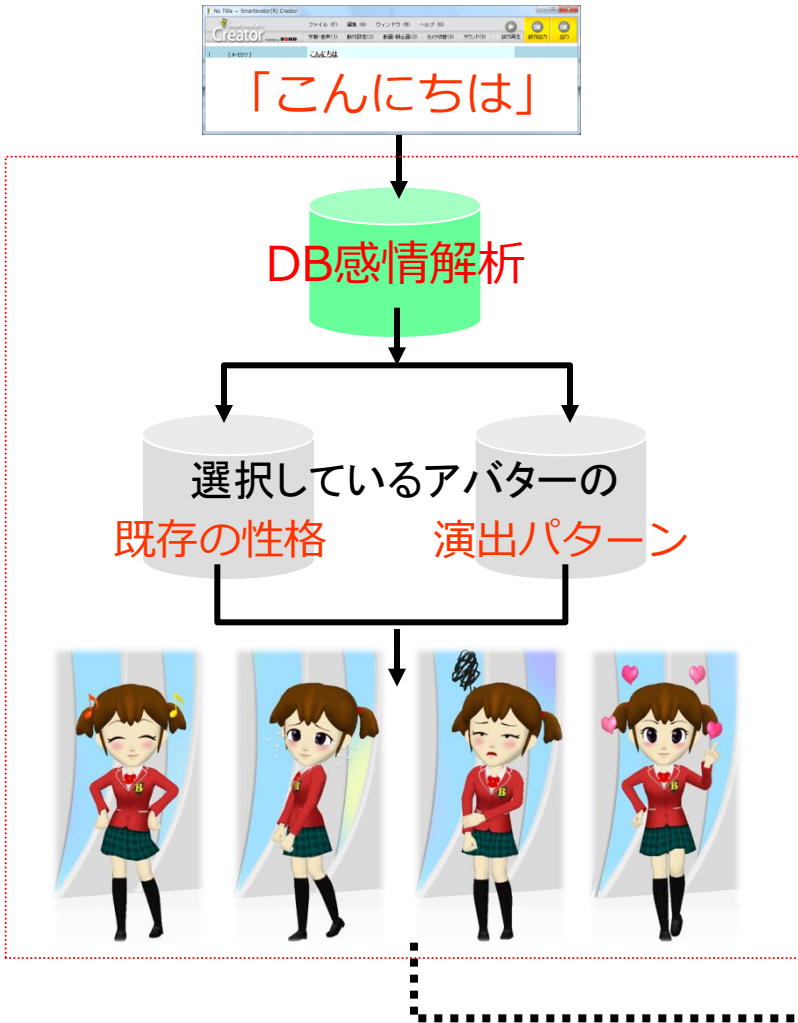


「スマートアバター設定」から、選択されているスマートアバター、ステージなどの設定・イメージが確認できる。

「出力設定」から、画面サイズなどを設定・変更できる。



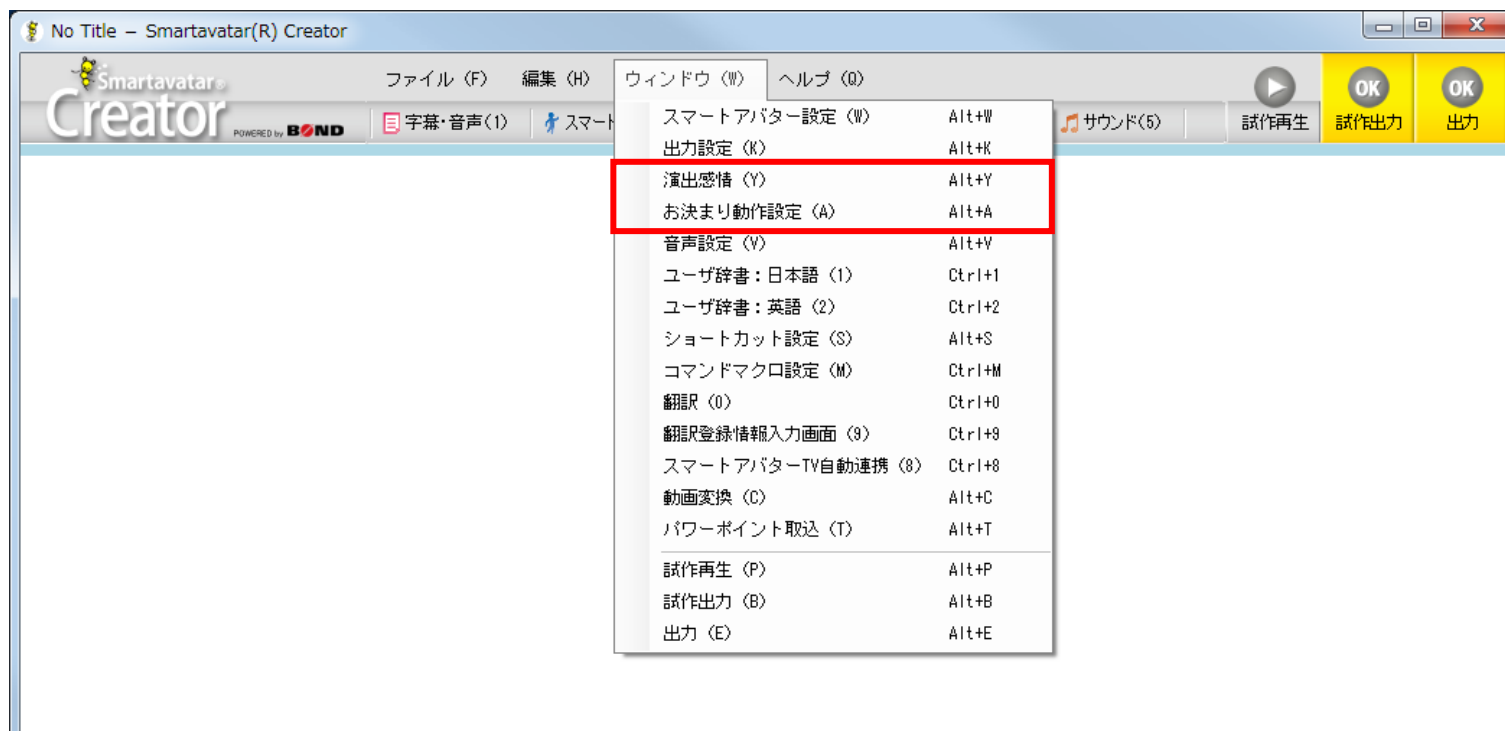
BONDの感情類型DBにより①が解析され、
発声するスマートアバターが自動で表情や仕草、演出の原案を提示する。



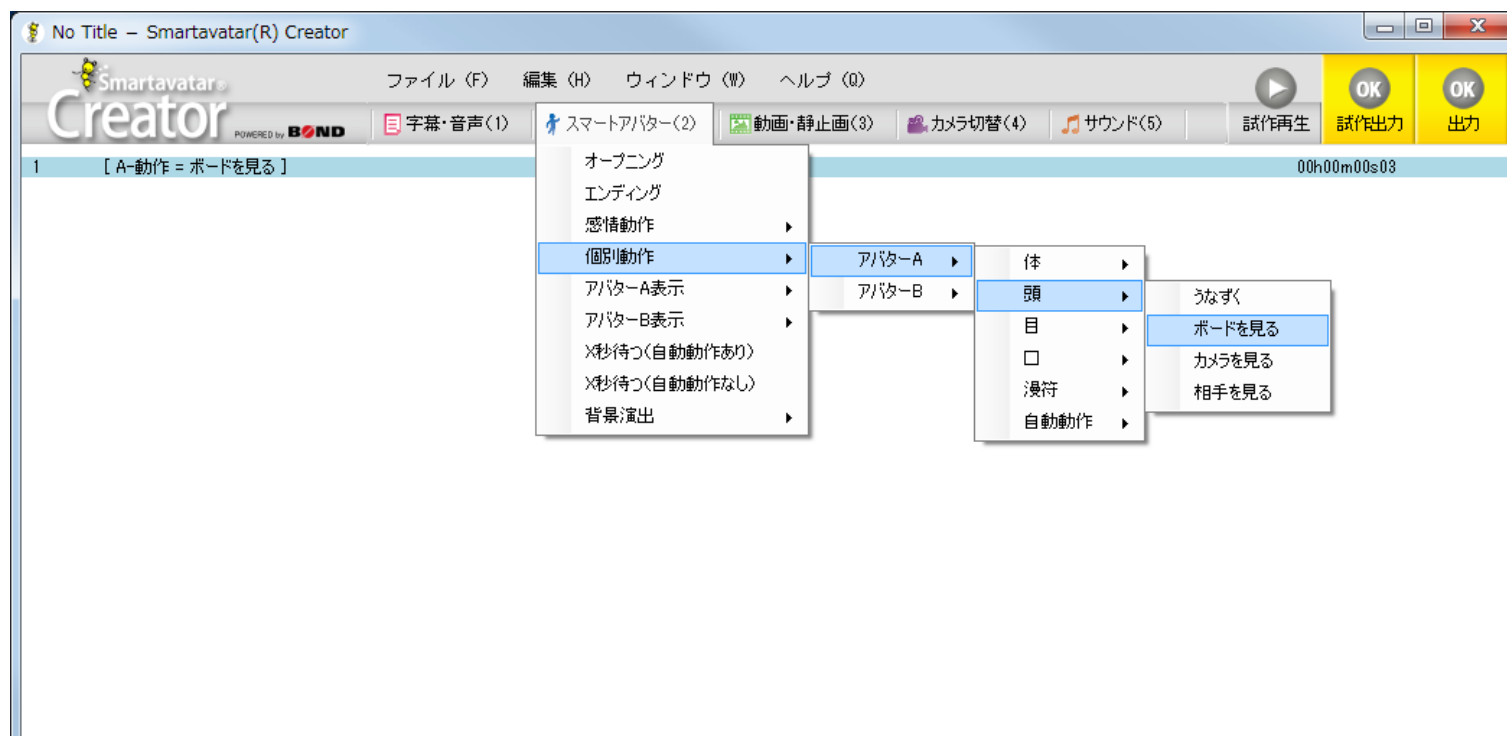
表情・仕草の原案を提示しながら発声



事前に「演出感情」「お決まり動作設定」などの設定ができる。

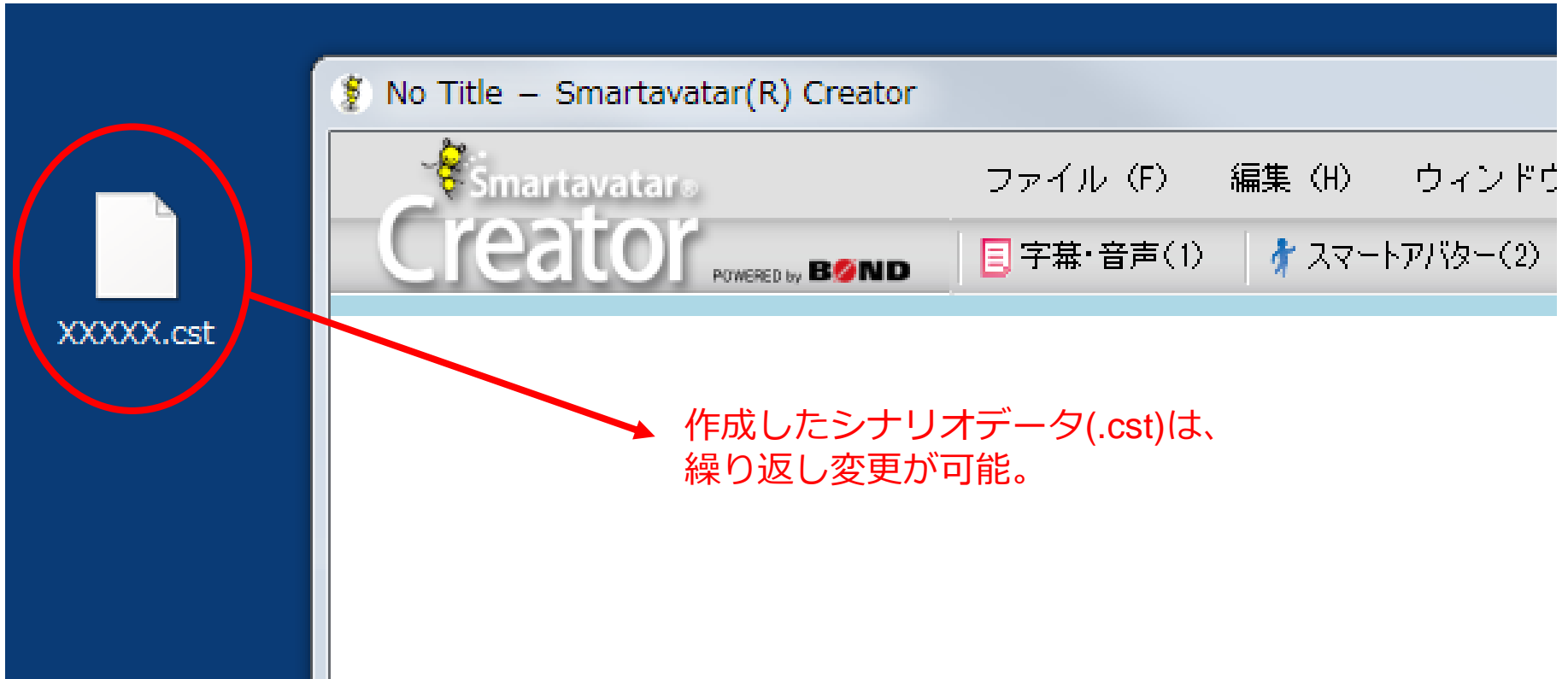


演出の原案は、手動により様々な変更ができる。



3

出力された動画は、繰り返し編集し再出力できる。



4

[字幕][タイトル][テロップ][セリフ]は、翻訳ができる。

The screenshot shows the Smartavatar(R) Creator interface. The main window displays a list of text elements:

Line	Text	Content
1	[字幕 = 日本語]	こんにちは
2	[タイトル = 日本語]	こんにちは
3	[テロップ = 日本語]	こんにちは
4	[A-セリフ: 日本語]	こんにちは

The first row is highlighted with a red box. A red arrow points from this row to the 'ヘルプ (H)' menu, which is open. In the 'ヘルプ (H)' menu, the '翻訳 (T)' option is highlighted with a red box. The text below the screenshot reads: 対象行を選択してから 翻訳ボタンを選択 (Select the target line and then select the translation button).

- 詳しくは「クリエイター取扱説明書」を確認ください。
- 「ヘルプ」→「サポートセンター」より新着情報やQ&Aなど確認できます。